



神戸市会議員
(東灘区選出)

やのこうじ

市会報告

事務所：神戸市東灘区御影中町 2-8-3-207
TEL/FAX 078-841-2255
✉ yano.koji2018@gmail.com
市会議員団ホームページ▶http://rikken-kobe.jp/



市会議員団
ホームページ

編集・発行：立憲民主党神戸市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

令和3年 第1回定例市会【2月議会】開催 日程(2月18日～3月31日)

現在、令和3年度の神戸市各会計予算や議案について審議をしているところです。

①新型コロナウイルス感染拡大防止・医療提供体制の安定的確保に全力で取り組み、市民生活や市内事業者の経済活動を支えていく ②防災・減災や道路、公園、学校などの公共施設などの老朽化改修を実施し、安全安心の確保を図るために、先日2月25日の本会議において、425億8,200万円の補正予算が成立しました。

神戸市においても2月28日に緊急事態宣言が解除されましたが、引き続き市民のみなさま方からのお声を聴かせていただき、意見反映に努めて参ります。

補正予算の主な内容 総額：425億8,200万円

① 感染拡大防止及び医療提供体制の安定的確保

- ・新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保 【16億円】
- ・市民病院への新型コロナウイルス感染症対策支援 【10億円】
- ・市内医療機関支援 【6億800万円】
- ・感染拡大防止対策
- 児童福祉施設等(最大1施設当たり50万円) 【5億4,200万円】
- 市立学校園 【3億4,100万円】

② 市民生活の支援と新しい生活様式への対応

- ・低所得のひとり親家庭への給付 【10億600万円】
- ・生活困窮者に対する住居確保給付金の給付 【3億2,200万円】
- ・地域福祉センターのWi-Fi整備促進 【7,200万円】



③ 経済活動の維持回復

- ・家賃負担軽減緊急一時金(家賃サポート緊急一時金) 【14億円】
- ・キャッシュレスポイント還元事業(ポイント還元率最大20%、ポイント付与上限5,000円) 【3億4,000万円】
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(国が8割、県市で2割負担) 【11億4,200万円】
- ・集中的な就職説明会の開催(新型コロナウイルス感染症の影響で失業、休業中の方を対象) 【1,400万円】

④ その他の財政需要

- ・防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保(道路改良、橋梁整備、河川改修、公園施設整備、海岸保全等の実施) 【113億9,400万円】
- ・学校施設整備(学校施設の大規模改修、空調整備「小学校給食室」34校、「小学校体育館」40校、市立高等学校の産業教育のための設備整備等の実施) 【39億9,500万円】
- ・マイナポイント事業 【1億400万円】
- ・不妊治療費助成事業等の拡充 【1,300万円】

各種相談窓口

新型コロナウイルス専用健康相談窓口

【発熱・せき等】の症状が生じた場合は
かかりつけ医に
まずは、電話を

どこに相談すればよいか分からない場合は↓
電話 078-322-6250
FAX 078-391-5532
(24時間土日祝含む)

●どこに相談すればよいか分からない場合は↓
電話 078-322-6250
FAX 078-391-5532
(24時間土日祝含む)

ワクチン接種に関する問い合わせ

<新型コロナワクチン接種コールセンター>

電話番号：078-277-3320
受付時間：平日(月～金)
8時30分～20時00分
休日(土日祝)
8時30分～17時30分



電話での問い合わせが困難な方は、

メールアドレス：
pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp

【新型コロナワクチン接種に関する相談内容】

- ・神戸市におけるワクチン接種のスケジュールに関する問い合わせ
- ・ワクチンの接種を受けるための手続きに関する問い合わせ
- ・接種券の送付に関する問い合わせ など

神戸市支援総合サイト

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者や市民の方々への支援制度をご紹介します。



神戸市総合コールセンター

市政、くらし、各種申請手続きで分からないことは神戸市総合コールセンターにお電話ください。

電話 078-333-3330
FAX 078-333-3314
【年中無休 8:00～21:00】

令和3年 予算特別委員会 (2月26日～3月17日)

私は、決算特別委員会の第3分科会において、「こども家庭局」「経済観光局」に対し質疑を行いました。質疑の様子は、記載のQRコードからご覧いただけます。

こども家庭局への質疑 (3月2日)

1. 保育士の負担軽減について

質問 保育士の負担を軽減するために、ICT（情報通信技術）導入を3か年計画で進めているが、その進捗について伺いたい。

答弁 現在146施設に導入済。令和3年度中に、希望する全ての民間施設に導入できるように制度の周知を徹底していきたい。

要望 潜在保育士が多い原因の1つに、午睡チェックなどによる心身の負担が大きいことがある。ICT（登降園管理、保育の計画・記録など）を活用し、**保育士が働きやすい**取り組みをお願いしたい。

2. 学童保育における昼食サービスの充実について

質問 利便性向上の取り組みとして、現在市内5施設で実施されている夏休み中の昼食提供を広げてみてはどうか。

答弁 保護者の負担軽減に繋がることは認識している。令和2年度に一部の児童館で、冬休み等にも実証実験を行った。今回の実証実験の結果を踏まえ、課題を整理し検討を進めていきたい。

要望 朝の時間帯は本当に忙しく、長期休業中の学校給食がない時に、**昼食サービスの提供**があることは、保護者にとって**非常にメリット**があると思うので、昼食のサービスの検討も進めていただきたい。

3. 妊産婦の移動支援について



質問 妊産婦のタクシー助成に予算が計上されたことは、大いに評価している。今年度は新型コロナウイルスの緊急対策であったため、利用できるタクシー会社が限られていた。新年度からの実施にあたっては、**幅広いタクシー会社が利用できる**ようにできないか。

答弁 令和3年度の事業では、そのような課題をなくすように、新たな助成方法を現在検討している。

要望 妊産婦の方から、「タクシークーポンが届き本当にありがたい」という声を聞いた一方で、「このクーポンが使えなかった」という声も聞いている。

使えると思ったものが使えなかったことで、残念に思う経験が、みなさんにもおありだと思う。**利用しやすいクーポン**に、是非ともしていただきたい。

※今回の質問で、**今年の1月4日から本事業開始までの間に、妊娠の届出を提出された方にも「1人5千円」の助成の対象とする**回答を得ました。

4. 児童虐待にかかる体制強化について

質問 増加する児童虐待の相談対応の本市における体制強化にあわせて、この春にオレンジリボンの市民への啓発キャンペーンを行ってはどうか。

答弁 11月に**オレンジリボンキャンペーン**を毎年実施しているが、1年通じて啓発をしていくことは大事なことである。昨年に作った児童虐待とDV防止の啓発動画を、年度明けにまた映画館で上映するなど、効果的な方法について検討していきたい。



質疑の様子



要望 動画の方がより伝える力があるので、デジタルサイネージや大型ビジョンを通して、市内外の方々への**オレンジリボン**の啓発をお願いしたい。

涙を流す心に気づいてください



児童相談所虐待対応ダイヤル

☎189

神戸市配偶者暴力相談支援センター

☎078-382-0037



児童虐待・DV防止の啓発動画

KOBE 神戸市こども家庭局 児童虐待とDVの相談窓口につながります。

5. ひとり親家庭に対する食事支援について

質問 実証実験として北区のみで民間団体による「神戸こども宅食プロジェクト※」が実施されているが、この民間の取り組みを市内全域に拡大し、神戸市として何らかの支援ができないか。

答弁 食品を届ける経済的な支援と、お困りのことを聞いて行政や地域の方につないでいく支援の効果について、この実証実験の結果を待って検討をしていきたい。

要望 こども食堂に足を運べない、家計が苦しい状況を他人に知られたくないことから、支援が届かない親子がいるのではないかと。こども家庭局がコーディネート的な立場で、**民間企業等を活用**しながら宅食を進めていただきたい。

※「神戸こども宅食プロジェクト（実証実験）」：様々な事情で「生活が大変」と感じる子育て中のご家庭へ定期的に食品を届ける取り組み。



6. こども食堂における食材の確保について

質問 こども食堂を全市的に展開するうえで、食材の確保は非常に重要な課題である。食材を集積して各食堂に配送する仕組みや、協力企業を募って食材の有効利用ができるような仕組みを検討すべきではないか。

答弁 現在、行っている民間事業者とNPOとの連携の実証実験を通じて、食品の配送、マッチング、保管場所について検討をしていきたい。また環境局ともしっかりと連携をして、民間企業のノウハウも活用していきたい。

要望 こども食堂を拡充すること、そしてこども食堂に行きにくいご家庭には宅食をという二本柱で、神戸の**非常に生活の厳しい方**へのお支えを期待したい。

※こども食堂：地域の子どもたちや保護者などを対象に、食事を提供する場（コミュニティ）のこと。

経済観光局への質疑（3月8日）



質疑の様子

1. 神戸夜市の推進について

質問 令和2年度より大きく動き出した神戸のまち並みと一体となった夜の賑わいづくりについて、今後どのように取り組んでいくのか。

答弁 今年の秋頃には、新港第一突堤基部に複合文化施設「神戸ポートミュージアム※」が開業し、その1階にはフードホールが整備される予定となっている。このフードホールは、ナイトタイムエコノミー※に資する次世代フードマーケットとして整備されるもので、**ウォーターフロントエリアにおける神戸らしい常設型の夜市**として期待している。多様な夜型コンテンツを造成する取り組みを進め、神戸のまち全体として夜のにぎわい作りを創出できるよう努めてまいりたい。

要望 さんきたアモーレ広場やJR三宮駅の南側は、非常に駅の利用客からも目が届く所である。そこで**華やかな夜の賑わい**があれば、**神戸のナイトタイムエコノミー**にも繋がっていく。コロナ禍で元気を落としているので、神戸経済を盛り上げていく観点からも頑張っていたいただきたい。

※神戸ポートミュージアム：アクアリウム、フードホール、クラシックカーミュージアムで構成された複合文化施設。



※ナイトタイムエコノミー（夜間経済）：主に18時から翌朝6時までの間に行われる、観光や娯楽などの経済活動のこと。

2. キッチンカー事業の推進について

質問 新型コロナウイルス感染症により屋外での飲食が注目を浴びる中、キッチンカーの出店場所の開拓を、どのような視点で進めていくのか。

答弁 民有地をさらに活用し、複数台の移動販売車が日常的に出店している場所を増やすことを念頭に進め、**認知度の向上や空間のにぎわいづくり**につなげていきたい。

要望 キッチンカーを活用した「**神戸夜市**」の今後の取り組みを通して、「台湾夜市」のように、もっともって**神戸の魅力**を高めてもらいたい。



※キッチンカー：ケータリングトラックやフードトラック等と呼ばれ、特に食品の調理を目的とした設備を備える車両の一般名称。

3. 教育旅行の誘致について

質問 教育旅行の誘致を旅行会社のみ任せではなく、これまで培ってきたノウハウを生かし、神戸市と旅行会社とが手を取り合って積極的に誘致を進めていくべきと考えるが。

答弁 近畿圏内の教育旅行を取り扱う大手旅行会社に対して、神戸でしか体験できないツアーやモデルコースなどのプログラム集やパンフレットなどを送付し、**神戸への誘客広告の強化**を図っている。

要望 神戸空港からの就航都市や名古屋圏など、**学校の多いところ**を中心に、できるところから進めていただきたい。

4. 神戸公式観光ガイドのリニューアルについて

質問 修学旅行の行き先を、事前に生徒たちがネットで調べて計画をしている中、例えばエリアガイドの地図をタッチしたら、その場所の詳細につながるような、おもてなしの取り組みができないか。

答弁 新たに作成した神戸で体験できるSDGsに即したプログラムや、感染予防対策の取り組みなどを掲載し、旅行会社や学校関係者が検索しやすい工夫を施し、**利用者目線に立ったホームページの改修**に努めたい。

要望 教育旅行中や旅行が終わってから、「神戸のここが良かった」を、SNSで投稿していただき、抽選で例えば神戸への往復空港券や宿泊券などがもらえることで、**また神戸に来てもらえる**取り組みもお願いしたい。

5. 里山・農村の活性化について

質問 地域の飲食店の方から「形の整っていないものでもいいので、**市の美味しい農産物を活用**できないか」という声を聞いている。流通に適していない野菜等が、なんとか使えないか。

答弁 食材フェアやファーマーズマーケットの拡大実施など、市内産の農産物の生産状況を情報発信していき、**生産者と飲食店とのマッチング**ができる機会を増やして、地産地消の拡大に繋げていきたい。

要望 生産者が手塩にかけて育てた農産物を**決して無駄にしない**、そして多くの方に食べてもらって**喜んでいただける**取り組みをお願いしたい。



MICEの開催を通じた将来の神戸空港の国際化実現に向けても要望

要望 今コロナで本当にピンチだが、「**ピンチはチャンス**」ということで、コロナが収束した後は海外から神戸に来ていただき、そして**神戸のまち・人・味覚**を通して、また神戸に来てもらうためには、**神戸空港を国際化**することが一番理想である。空港から医療産業都市にも近いので、しっかりと盛り上げていただきたい。



神戸空港のロビー

MICE（マيس）：企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行）（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称。

実現(予定)に結び付いた主な20の案件

令和2年度(任期2年目)に当局とかかわり、実現(予定)に結び付いた主な20の取り組みについて、ご報告をさせていただきます。令和3年度も引き続き、**神戸市民のみなさまの小さな声も大切に**しながら、誠実に努めてまいります。

- ① 阪神電車の東灘区内3駅(魚崎、青木、深江駅)における、始発から終電までのエスカレーター終日運転化の実現【令和2年10月1日の始発から】
- ② 神戸市営地下鉄(全238両<43編成>)、市バス(全515両)への抗ウイルス・抗菌加工の実現
- ③ ポートライナーの「京コンピュータ前」駅が、「計算科学センター」駅<神戸どうぶつ王国・「富岳」前>に変更【6月からの予定】



② 阪神御影駅停留所にて

- ④ 市立学校園における、国の基準を超えた神戸市独自の積極的なPCR検査の実施や、風評被害を防止する観点からの学校名公表の差し控え。(※神戸市は、濃厚接触者ではない同じクラスの児童生徒等にも、念のためにPCR検査を実施)
- ⑤ 医療従事者等の心のケアにかかる電話相談窓口の開設【令和2年6月26日】をはじめ、新型コロナウイルス感染者への差別や誹謗中傷などの風評被害対策
- ⑥ 「中小企業チャレンジ支援補助金」申請期間の延長、申請状況の見える化と予算額の更なる拡充(51億4,000万円追加)



⑦ 認知症「神戸モデル」診断助成制度利用者アンケートの結果

- ⑦ 認知症「神戸モデル」全体についての検証と、フレイル予防対策の推進
- ⑧ 「化学物質過敏症」のポスター製作と、区役所や学校園などの公共施設への掲示
- ⑨ こべっこあそびひろば・六甲アイランドの絵本コーナーにて、知育や情操教育につながる絵本(80冊程度)の提供【4月13日開園】
- ⑩ 保育所の広域利用につながる「保育送迎ステーション」の開設(御影、三宮、元町の3エリア)
- ⑪ 妊産婦の負担軽減を図るため、外出時のタクシー利用助成の「恒久化」と、協力タクシー会社の拡充(1人5000円)



⑨ こべっこあそびひろば・六甲アイランド

- ⑫ 夏休み中の学校給食実施に伴う職員の熱中症対策、学校施設の異常高温対策
 - ① 小学校体育館への部分空調新設(市内40校に)
 - ② 小学校給食室への空調新設(市内34校に)
- ⑬ 市内小中学校で教員等の事務負担軽減のために業務補助を行う「スクールサポートスタッフ」の配置拡充(令和2年度当初90校⇒160校に)
- ⑭ 市内小中学校の図書館の利活用を進める「学校司書」の配置拡充(令和2年度当初156校⇒170校に)
- ⑮ 中学校給食の全員喫食制に向けた調査検討開始、保温食缶を活用した温かい給食の提供



⑮ 保温食缶を活用した温かい給食の提供

- ⑯ 歩道に張り出した桜の枝の剪定(東灘区役所南側)、天神川の雑草の剪定(御影小前)
- ⑰ 御影市場「旨水館」西側店舗への大雨による雨水侵入被害を受けての緊急対応と改善
- ⑱ 中御影1丁目のゴミステーション(2か所)の利便性の向上【令和2年12月から】
- ⑲ 魚崎北町7丁目交差点内への車両防止柵設置、魚崎小学校南側の通学路の緊急補修対応
- ⑳ 六甲アイランドの活性化の予算措置【1億6250万円】(AOIA跡地の活用に向けた基盤整備、リバーモール空間を活用した足湯施設の設置、サン広場の憩い・集う空間化、神戸ファッションマートエントランスの活性化)



⑱ 御影中町1丁目のゴミステーション



⑯ 天神川の雑草(草刈り前) → (草刈り後)



⑲ 車両防止柵(設置前) → (設置後)



⑲ 魚崎小学校南側の通学路(補修前) → (補修後)